

# 「熊谷市のごみ」 ごみの減量化対策と分別

本市では、ごみの分別の徹底と再資源化により、ごみの減量化を進めています。今後も市民や事業者が一体となって、3Rへの取り組みを更に拡充し、資源循環型社会の形成を目指します。「熊谷市一般廃棄物処理基本計画」の策定を予定しています。今回は「熊谷市のごみ」についての2回連載の1回目として、ごみの減量化対策と分別について「ニャオざね」「くま博士」と一緒に見ていくことにしましょう。

## ごみの減量化対策

ニャオざね 最近よく耳にする、「3R」ってなにや?

博士 3RとはReduce(リデュース)・Reuse(リユース)・Recycle(リサイクル)のそれぞれの頭文字をとった言葉のことじゃ。循環型社会の基本となる言葉じゃよ。



ニャオざね リデュースって何だにや?

博士 リデュースとは、廃棄物の発生自体を抑制すること、リユース(再使用)、リ

ニャオざね 熊谷市ではどんなリデュースを行っているのかにや?

博士 市では使い捨て品の代表であるレジ袋を削減するため、市内業者に協力を依頼するとともに、熊谷市オリジナルマイバッグを作成し、啓発をする予定じゃ。

ニャオざね 熊谷市ではどんなリユースを行っているのかにや?

博士 ニャオざねは、環境美化センターで春と秋に2回開催されている「リサイクルフェア」に行ったことはあるかのお?



これが大盛況の「リサイクルフェア」だにや。



市民活動イメージキャラクター「ニャオざね」

ニャオざね それならできそうにや。

博士 次のリユースって何だにや?

博士 リユースとは、いったん使用された製品や部品、容器等を再使用することじゃ。回収された使用済み機器等をそのまま、もしくは修理などを施した上で再び使用する「製品リユース」や、牛乳ビンやビールビン等の様に、製品を提供するための容器等を繰り返し使用する「リターナブル」、回収された機器などから再使用可能な部品を選別し、そのまま、もしくは修理等を施した上で再度使用する「部品リユース」などがあるんじゃ。



あついで!熊谷市



ニャオざね あるにや!当日会場には人がいっぱいいて、大盛況だったにや。ニャオざねもお小遣いで古本とジャンズを買ったにや。家具や雑貨なども販売されていたにや。

博士 それとリユースとどんな関係があるかにや?

博士 リサイクルフェアで販売されていたものは、集積所に出されたごみの中から、まだ使用できるものを環境美化センターの職員が丁寧に修理や掃除をしたものなんじゃよ。いわば「製品リユース」じゃな。

ニャオざね 修理しているのかにや。それはすこいにや!

博士 そうじゃな。フェアを通じて、まだ使えるものをすぐにごみに出してしまうのではなく、「もったいない」という気持ちを大事にして、大切に長く使っていくよう努めてほしいものじゃな。

ニャオざね 最後のリサイクルっていうのは、何度か聞いた事がある言葉だにや。

博士 そうじゃな。リサイクルとは廃棄物等を再生利用することじゃよ。原材料として再利用する再資源化と、焼却して熱エネルギーを回収する熱回収の2種があるんじゃ。

ニャオざね 熊谷市ではどんなリサイクルをやっているにや?

博士 熊谷市では、リサイクル活動推進奨励金交付制度があり、利用できる資源を集団回収する団体に対し、回収量1

(kg・ℓ)につき4円の奨励金を交付してあるのじゃ。

ニャオざね 集団回収する団体って何だにや?

博士 自治会や子ども会、PTAなどで316団体がリサイクル活動団体として登録されておるんじゃよ。

ニャオざね そんなにたくさんあるなんて全然知らなかったにや!じゃあ何が対象品目になっているのかにや?

博士 紙類、布類、金属類、ビン類に加えて、今年度から新たに廃食用油が加わったのじゃ。

ニャオざね 廃食用油?

博士 うむ。廃食用油とは、消費期限切れの食用油や使用済みのてんぷら油のことじゃ。この廃食用油を市内の2業者が回収しており、専用工場で再処理され、バイオディーゼル燃料(BDF)となり、ディーゼルの燃料として再生利用されているんじゃ。

ニャオざね てんぷら油から燃料ができるなんてすこいことだにや。

博士 そうじゃよ。それと、廃食用油の適正回収をすることによって、河川汚染や大気汚染を防ぐことにもつながるのじゃ。

ニャオざね 「川と川 環境共生都市」を目指す熊谷市にとっては、びつたりだにや!ニャオざねたちもできることから始めてみるにや!

博士 その意気じゃ。

ニャオざね 市民の一番身近

## 燃えないもの

透明袋に入れて指定された日に  
出してください。



ビン

スプレー・カートリッジ・ボンベはビンの収集日に別の透明袋に入れて出してください。

ライターは  
ビンの収集日に別の  
透明袋に入れて  
出してください。



カン



不燃ごみ



ペットボトル



「くま博士」

な家庭ごみについてはどうかにや?

博士 熊谷市では家庭ごみの分別収集を行っています。大きく5種類に分けて収集してあるのじゃ。燃えるごみ、燃えないもの、資源物(紙類)、粗大ごみ、有害ごみじゃよ。

ニャオざね 有害ごみって名前がおっかかにやいけど、何のことかじゃ?

博士 乾電池、蛍光管、鏡、体温計のことじゃよ。

ニャオざね そうにやのか。有

害ごみやつぱり集積所に  
出していいのかにや?

博士 いやいや、これらは市役所や学校、公民館などに設置してある回収容器に出すのじゃよ。

ニャオざね 燃えないものってなんにや?

博士 熊谷市ではカン、ビン、ペットボトル、不燃ごみを4週に1度ずつ毎週水曜日に収集しているのじゃが、それら4種類のごみを燃えないものといっているのじゃよ。

ニャオざね 分別しないとどうなるにや?

博士 スプレー・カンやカートリッジ・ボンベ、ライターはカンの収集日に別の透明袋に入れて出すのじゃ。ライターはカンの収集日に別の透明袋に入れて出すのじゃ。ごみの分別はしっかり守るようにするのじゃよ。



▲車両火災

ニャオざね ごみを出す時はきちんと分別!よくわかつたにや!

博士 ここまで「ごみの減量化対策」と「ごみの分別」について話したが、よく分ったかな?次回は集積所に出されたごみがどこへ行くのか、「ごみの行方」についての勉強じゃよ。

◆廃棄物対策課(江南庁舎)  
TEL 048-536-1521

◆環境美化センター  
TEL 048-524-7121



10月26日  
第2回こうなん祭り

江南総合文化会館ビピア駐車場で開催され、江南地域に伝わる郷土芸能の実演や、たくさんの模擬店が出店され、多くの来場者が楽しいひと時を過ごしました。



10月24日  
熊谷市戦没者・戦災死没者追悼式

戦争で犠牲になられた方々の慰霊と、世界の恒久平和を願い、追悼式が熊谷会館で行われました。



10月19日  
第17回ふれあい運動会

桜木小学校校庭で、障害者との交流を深める「ふれあい運動会」が開催されました。おだやかな秋晴れの中、参加した皆さんは様々な競技を楽しみました。



11月9日  
消防フェア

消防本部庁舎で、救助体験や地震体験車で地震を体験したり、楽しみながら防災意識を高める消防フェアが開催されました。今回は、ミニ消防車(写真)の完成披露もされました。



11月9日  
外国人による日本語スピーチコンテスト

商工会館大ホールで、7か国14人の外国人が出演し、日本で暮らして発見したことなどを日本語で語るスピーチコンテストが開催されました。



10月26日  
SLの清掃奉仕

荒川公園に設置されている、蒸気機関車(SL)と周辺の清掃が、鉄道OB会の会員の皆さんによって行われました。

おたより 市報クイズ10月号で寄せられたご意見を紹介します。

パレット テーマ  
「熊谷次郎直実」

- 熊谷駅前の銅像が誇らしく、知らない人には案内してあげます。子どもたちにもっと直実の話を広めてあげたいですね。(50代・女性)
- 熊谷市と合併して、改めて熊谷の歴史に触れてみて、内容の濃厚さに涙しました。出家して、蓮生法師になりたいきさつ、玉津留姫の最後に行き違ったこと等、すばらしい人物だったと、さらに熊谷次郎直実を好きになりました。(60代・女性)
- 熊谷次郎直実ゆかりの寺院が、全国各地にあるとは知りませんでした。歴史が好きなので「直実展」も楽しみにしていました。(60代・女性)
- 直実というと小学校の運動会で踊った直実節を思い出します。それに、駅前の像を見ると、熊谷に帰ってき

本市を代表する「郷土の偉人」熊谷次郎直実は、熊谷市民の誇りであるとのご意見が多数寄せられました。市内には、直実ゆかりの地や史跡などが多数ありますので、足跡を辿ってみるのもいいですね。

※おたよりパレットは、市ホームページ <http://www.city.kumagaya.lg.jp/> でも、更に詳しく紹介しています。

- たなあと(30代・男性)
- 先日北九州の門司港に行きました。平家の最後を人形で表現した壇ノ浦合戦の展示の中に、直実公の名前がありました。とても勇壮な人形でした。歴史上の存在感の大きさが全国区であることを認識しました。(40代・男性)
- 僕は中学2年ですが、国語の時間に「敦盛の最期」を勉強しました。そこで、直実の素晴らしさを知りました。とっても心のやさしい人なんだと思いました。熊谷に住んでいる以上、もっと直実について知りたいと思いました。(10代・男性)

とろた  
俳人 金子兜太氏が文化功労者に選ばれました

本市上之在住の日本を代表する俳人、金子兜太氏(89歳)が平成20年度文化功労者に選ばれました。文化功労者顕彰式は11月4日にホテルオークラで行われました。

金子兜太氏は、昭和58年に現代俳句協会会長に就任し、平成12年からは同協会名誉会長として活躍されています。そのエネルギッシュな創作活動は、俳句に新しい流れを作り出しました。

また、様々な執筆活動や新聞、テレビ等でも積極的に活動し多くの人々を魅了しています。

本市においても平成15年度熊谷市文化功労表彰により、その功績を讃えています。

また、昨年、今年と夏に販売された「俳句うちわ・俳句扇子」で作品をご提供いただき、市民の皆さんに親しまれています。

今年で10回目となる「金子兜太先生が選ぶ秩父鉄道の俳句」の選者としても活躍されています。



金子兜太氏(左)と富岡市長

略歴	受賞歴
昭和53年	埼玉県文化賞
昭和62年	紫綬褒章
平成6年	勲四等旭日小綬章
平成9年	NHK放送文化賞
平成13年	現代俳句大賞
平成15年	平成14年度芸術院賞 熊谷市文化功労表彰
平成17年	日本芸術院会員

※今年度の「金子兜太先生が選ぶ秩父鉄道の俳句」の応募は既に終了しました。

「熊谷くらしのガイド」を全家庭に配布します

◆広報広聴課 内線212

行政サービス情報を中心に、熊谷市の観光・特産・文化財等の情報、医療機関ガイドなど市民の日常生活に役立つ情報が盛り込まれた「熊谷くらしのガイド」(保存版)が、市内の事業所・団体・医療機関等のご協力のもと、このたび完成しました。

この「熊谷くらしのガイド」を、市内全家庭に順次配布します。地域により、配布時期に差がありますが、12月末までに配布を完了する予定です。お手元に届きましたら、ぜひご活用ください。



応募方法

ハガキまたはEメールに、クイズの答え・住所・氏名・年齢・電話番号・今月のテーマ「私の生涯学習」についてのコメントを必ず記入のうえ、12月22日(月)までに応募ください(一人につき一通)。  
※コメントがないものは無効となります。  
《応募先》〒360-8601 宮町二丁目47番地1 熊谷市広報広聴課  
☎ [kohokocho@city.kumagaya.lg.jp](mailto:kohokocho@city.kumagaya.lg.jp)

※当選者の発表は、映画鑑賞券の発送をもって代えさせていただきます。

①自熊人  
②こつなん  
69通中、正解63通

10月号の  
正解

《今月号の問題》

- 次の□に入る数字を、それぞれお答えください。
- ①第3回子ども議会には、市内の全中学校から2人ずつ、計□人の子とも議員が参加しました。
  - ②「裁判員制度」が、来年の□月21日からいよいよ始まります。

《今月のプレゼント》

熊谷シネティアラ21ご提供の、映画鑑賞券(1名分)を、正解者の中から抽選で10人に差し上げます。



シネティアラ21  
筑波3-202 ティアラ21ビル8階 TEL 048-599-2222

今月のテーマ、「私の生涯学習」にいただいたコメントは、「おたよりパレット」や市ホームページで紹介させていただく場合があります。



「みんなに愛される声楽家を志す “未来の歌姫”」

県立大宮光陵高校音楽科 3年 北 裕子さん (曙町)



情熱世代



大きな出会で「歌」に目覚める

子どもの頃、NHK「おかあさんといっしょ」の「歌のおねえさん」に憧れて、毎日、テレビの前で歌やダンスの物まねをしていました。そして、小学1年生の時、歌のおねえさんと、熊谷少年少女合唱団が共演する機会があることを知って、急いで合唱団に入団したんです。6年間頑張った合唱団、これが私の音楽の原点ですね。中学時代は、合唱部に所属しましたが、私にとって大きな出会いがあったのもその頃です。母校富士見中学校の大先輩であり、私が尊敬する声楽家の萩原みか先生が、合唱部の指導に来てくれたんです。先生の独唱を聞いたときは、「すごいなあ」とつとに感動しました。本格的に声楽の道を意識し始めたのはこの頃からですね。そして、今の高校に進学することを決意したんです。

初めての  
大舞台「熊谷ガラ  
コンサート」

高校は音楽科で、音楽を専門に勉強しています。私はソプラノで、主にイタリアの歌を歌っていますが、イタリア語

が分からない人にも「歌の良さが心に伝わってきたよ」と言われると本当にうれいんです。

今年の3月には、熊谷文化創造館さくらめいとで行われた、「第3回さくら街熊谷ガラコンサート」に、選考オーディションの未出演することが出来ました。出演が決まって本当によかったです。反面、初めての大舞台へのプレッシャーに押しつぶされそうになり、本番まで毎日泣きながら練習しました。でも、太陽のホールでの本番を歌い上げ、観客の皆さんから大きな拍手をいただいたとき、感謝の気持ちでいっぱいになりました。今までの私にとって一番の経験です。



熊谷ガラコンサート終了直後の北さん(写真右)。左は北さんが尊敬する、声楽家の萩原みかさん

大きな夢を持って

今現在は、県内での演奏機会を大切にしながら、来年の大学受験のために勉強しています。大学に進学したら、コンクールにも積極的に参加し、自身に磨きをかけていきたいと思っています。そして、将来は、萩原先生のように、みんなから愛され、また国内外で活躍できるような音楽家になれたらいいなと思っています。

私は、地元熊谷が大好きです。地元でも多くの演奏機会が持てるようがんばりますので、ぜひ応援してください。

FRESH COOKING

Oh! 地場産農産物で  
フレッシュ  
クッキング

ここ point!

●寒い季節、地元のねぎの出番です!

ぎょうざ  
ねぎの揚げ餃子風

今月の料理人は永井太田の 萩原 弘子さん  
●農業振興課(妻沼庁舎) TEL 048-588-1321

ねぎのにおい成分であるアリシンは、強い抗菌作用と抗ウイルス作用を持ち、弱っている免疫力を高めます。カロテンやビタミンCが比較的多いことや、体を温め発汗作用があることなどからカゼにも有効と言われています。

●健康づくり課 TEL 048-528-0601

- 材料
- 餃子の皮 1袋 (25枚)
  - ねぎ 2本
  - ツナ缶 1缶 (80g)
  - 塩・こしょう 少々
  - マヨネーズ 50g (好みで)
  - 油 適量

- 作り方
- ①ねぎを2~3ミリの小口切りにする。
  - ②ツナ缶は油をきって、ねぎとまぜる。  
塩・こしょう・マヨネーズで味をととのえる。
  - ③餃子の皮で包み、油で揚げる。



※好みでカレー粉を入れてもおいしいです。

●発行日 平成20年12月1日 ●発行 熊谷市  
●編集 広報広聴課 〒360-8601 熊谷市宮町二丁目47番地1  
●TEL 048-524-1111(内線2006) ●FAX 048-520-2870

人口と世帯 ●平成20年11月1日現在(対前月比)

■人口	206,383人 (-87)	男	103,340人 (-101)	女	103,043人 (+14)	■世帯	81,196 (-60)
-----	----------------	---	-----------------	---	----------------	-----	--------------

「市報くまがや」は、自治会を通してお届けします。また、市役所・行政センター・出張所・公民館・駅連絡所などでもお配りしています。インターネットでも「市報くまがや」をご覧になれます。(URL) <http://www.city.kumagaya.lg.jp/> 「市報くまがや」は毎月1日(原則)に発行します。